

富山大学大学院人文科学研究科 2017（平成29）年度 サマー・プログラム



Summer Program 2017, the Graduate School of Humanities, University of Toyama



日本の大学院（人文系）への進学に関心のある学生の皆さん、
富山大学大学院人文科学研究科では、費用をおさえながら
1週間の学生生活と日本文化体験をすることができる
「サマー・プログラム」を準備しました。ぜひご応募ください。

富山大学から見える立山連峰

1. 応募資格

富山大学との大学間学術交流協定を有するか、または人文学部・人文科学研究科との部局間協定を有する大学の学生で、日本の大学院への進学に関心を持つ者。かつ、学部レベルの授業に参加できる程度の日本語能力を持つ者。

2. 参加定員 10名

3. 応募方法

別紙の「参加申請書」に記入して、指定された方法で5月8日（月）までに電子メールで送信してください。

4. 参加費用 3万5千円

（サマー・プログラム期間中の宿泊費・保険料、日本文化体験プログラム期間中（2泊3日）の宿泊費・食費等を含む）

※富山大学までの交通費、日本文化体験プログラム期間以外の食費、富山県内・市内の移動費は各自の負担となります。

5. プログラム

7月3日（月）【オリエンテーション】（富山での過ごし方、大学院への応募方法や奨学金についての説明）

参加者は各自、13時までに富山大学五福キャンパス人文学部棟1階に集合してください。

担当教員、バディ（富山滞在中に学習などの手伝いをする日本人学生）との顔合わせ

人文学研究科主催のウェルカム・パーティー



緑ゆたかな五福キャンパス



人文学部棟



人文学部・人文科学研究科では、いつも多くの留学生が学んでいます

「バディ」(buddy)とは？

富山大学人文学部・人文科学研究科の学生のち、特に外国人学生とのコミュニケーションに関心のある学生が、ボランティアで「バディ」をつとめます。バディは皆さんと一緒に授業や日本文化体験プログラムにも参加するので、同世代の若者と日本語でたくさん会話をすることができます。

7月4～6日（火～木）【希望する分野の授業に参加】申請書に書かれた「研究したいテーマ」「参加したい授業」を参考に、一人ひとりに合わせた授業プログラムを提供します。



7月7日（金）【富山県内の企業見学】富山県高岡市にある企業（製薬会社）を訪問し、工場を見学します。

7月7日（金）～9日（日）【日本文化体験プログラム】富山県砺波市にある「佐々木邸」という古くて大きな民家に宿泊しながら、書道や茶道、郷土料理などの日本文化の体験をします。



7月9日（日）【富山市中心市街地の見学】富山市の中心部には、市役所のように現代的な建物がある一方で、昔ながらの「ます寿司」「かまぼこ」「昆布製品」などを製造販売するお店もたくさん残っています。



7月10日（月）【成果報告会、フェアウェル・パーティー】

7月11日（火）朝 解散

サマー・プログラム期間中の宿泊と食事について

7/3夜から7/11朝までの宿泊場所は、富山大学が準備します。（富山大学職員会館と砺波市佐々木邸）

食事は、各自で富山大学五福キャンパス内にあるカフェテリアや売店をご利用ください。



（左から順に、富山大学職員会館、キャンパス内のカフェテリア、売店）

富山大学五福キャンパスまでのアクセス

<https://www.u-toyama.ac.jp/access/gofuku/>

富山大学「五福キャンパスへのアクセス」

のウェブページでご紹介しています。

どうぞご活用ください。



東京 から 飛行機で羽田空港から富山空港まで約1時間
From Tokyo 北陸新幹線でJR東京駅から約2時間10分

大阪 から 電車でJR大阪駅からJR富山駅まで約3時間10分
From Osaka 車で名神高速道路-米原JCT-北陸自動車道-富山

名古屋 から 電車でJR名古屋駅からJR富山駅まで約3時間
From Nagoya 車で名神高速道路-一宮JCT-東海北陸自動車道-富山

北海道 から 飛行機で札幌・新千歳空港から富山空港まで約1時間30分
From Hokkaido

富山県
Toyama
prefecture

